

北海道大学

▼ 熊本地震に係る支援活動の概要

1. DMATの派遣

派遣先	派遣期間	派遣人数
阿蘇市、菊池市	4月16日～4月20日	6名（医師2名・臨床検査技師1名・看護師3名）

<http://www.huhp.hokudai.ac.jp/hotnews/detail/00001157.html>

2. 職員の派遣

派遣先	派遣期間	業務	派遣人数
熊本大学	7月19日～7月22日	施設の災害復旧費要求のための資料作成・確認作業	技術職員6名

3. 義援金募集

寄附先	金額	団体
日本赤十字社	2,512,500円	教職員
熊本県健康福祉政策課	261,402円	北大生有志熊本震災募金団体
日本赤十字社	12,990円	北海道大学大学祭全学実行委員会
日本赤十字社	86,024円	北大交響楽団

4. 被災大学の教職員・学生支援

- ・低温科学研究所・遺伝子病制御研究所において、研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者に研究の場所を提供する「緊急の共同研究」の募集を行った。

<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/kyoudou2016.html>

<http://www.igm.hokudai.ac.jp/>

- ・低温科学研究所において、被災した公的機関から雪氷資料や生物資料などを一定の期間低温室で預かるよう、募集を行った。

<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/shiryou2016.html>

- ・触媒科学研究所において、被災した触媒科学関連の研究者に共同利用共同研究の公募を行った。

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/>

5. 研究活動

- ・北海道大学「突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点」において、5月23日～26日まで現地調査を実施し、6月10日に開催された熊本地震災害調査報告会で農学研究院流域砂防学研究室・桂真也助教が報告を行った。

<http://www.agr.hokudai.ac.jp/disaster/>

- ・砂防学会 平成28年熊本地震に係る土砂災害緊急調査団に農学研究院流域砂防学研究室・桂真也助教、農学研究院国土保全学研究室・小山内信智特任教授が参加した。

<http://www.isece.or.jp/branch/hokkaido/index.html>